

新宿区議会だより

発行: 新宿区議会 ☎(3209)1111(代表)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号
ホームページアドレス <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>



No. 287

平成31年(2019年)4月25日発行

- 第1回定例会
議案の概要と審議結果 …… 2面
- 区政のここを問う!
定例会での代表質問・一般質問 …… 3~5面
- 予算特別委員会を特集 …… 6、7面
- 委員会の動き …… 8面
- 請願・陳情の審議結果 …… 8面



1月27日 「新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン」
(明治神宮外苑)



2月21日~3月6日、15日 予算特別委員会



3月3日 「東京2020大会500日前イベント」
(区立西新宿小学校)

トップニュース

平成31年度予算 総額2,212億770万4千円を可決

平成31年度予算案は、基本方針を「区政課題への柔軟な対応を図りつつ、限られた財源の効果的配分により、持続可能な行財政運営の確立を目指す予算」として編成されました。さらに追加議案として、国民健康保険料の改定や消費税率引き上げに伴う介護保険料の低所得者負担軽減の拡大等に対応するための補正予算が提案されました。

委員17名からなる予算特別委員会で、平成31年度各会計の予算案を審査し、3月15日の本会議にて原案通り可決しました。

関連記事 2、6、7面

第1回定例会で可決した主な議案

区長提出議案30件と議員提出議案1件を可決

○地域の伝統芸能等を発信する区民等の自主的な活動に対し助成を行い、大会を将来にわたって区民の記憶に残るものとするため、「新宿区東京2020オリンピック・パラリンピック区民参画基金」を設置する。

(施行日 平成31年3月15日)

○がん検診の利用の促進を図るため、検診費用を無料とする特例措置を平成32年3月31日まで継続する。

(施行日 平成31年4月1日)

○区立福祉作業所の事業として、入浴・食事等の介護や、生産活動等の機会を提供する生活介護を行う。

(施行日 平成31年4月1日)

○区営住宅及び事業住宅の使用資格を見直し、収入の上限額が緩和される対象となる同居予定者の範囲を拡大する。

(施行日 平成31年4月1日)

関連記事 2面

庁舎のエレベーターをラッピング

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を翌年に控え、区内における大会気運を盛り上げ、区民や来街者等へ広くPRする取り組み「新宿シティドレッシング」の第一弾。

デザイン制作は新宿区と連携協定を結んでいる関西女子学園宝塚大学の学生(東京メディア芸術学部)によるもの。



国、地方公共団体、事業者、消費者等が一体となって食品ロス削減に向けての取り組みを進めるため、「国、地方公共団体、事業者、消費者等の多様な主体が連携し、食品ロスの削減を総合的に推進するため、法律の制定を含めたより一層の取り組みを実施すること」、「商慣習の見直し等による食品事業者の廃棄抑制や消費者への普及・啓発、学校等における食育・環境教育の実施など、食品ロス削減に向けての国民運動をこれまで以上に強化すること」、「賞味期限内の未利用食品や備蓄品等を必要とする人に届けるフードバンクなどの取り組みをさらに支援すること」について真摯に取り組みすることを国会及び政府に求めました。

食品ロスを削減していくためには、国民一人一人が各々の立場において主体的にこの課題に取り組み、社会全体として対応していくよう、食べ物を無駄にしない意識の醸成とその定着を図っていくことが重要です。

また、食糧を削減していくためには、国民一人一人が消費の各段階で廃棄されている、いわゆる食品ロスの削減は、今や我が国において喫緊の課題と言えます。国内で発生する食品ロスの量は年間646万トン(2015年度)と推計されており、これは国連の世界食糧計画(WFP)が発展途上国に食糧を援助する量の約2倍以上です。

食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。ただ、議会事務局までご連絡ください。

今定例会で議決した意見書(要旨)

議案の概要と審議結果 (賛成…○、反対…×)

平成31年第1回定例会 (2月14日～3月15日)

会派略称 自無ク=自由民主党・無所属クラブ 公明=新宿区議会公明党
共産=日本共産党新宿区議会議員団 民無ク=立憲民主党・無所属クラブ
新宿会=新宿区民の会 社民=社民党新宿区議会議員団
スタ新=スタートアップ新宿 未来会=新宿の明るい未来を創る会

Table with columns: 議案名, 概要, 自無ク, 公明, 共産, 民無ク, 新宿会, 社民, スタ新, 未来会, 議決結果. Rows include budget items, ordinance amendments, and other proposals.

『新宿区議会だより』をご自宅にお届けします。

「新宿区議会だより」は、新聞折り込みでお届けしているほか、主な区の施設、区内の駅・スーパーなどでも配布しています。



新宿区議会事務局
TEL 5273-3534
FAX 3209-9995

新宿区議会ホームページもご覧ください

区議会のインターネット中継(生中継・録画)、会議録の検索のほか、議会の予定、議員の名簿、請願・陳情、決議・意見書の全文などご覧いただけます。

新宿区議会 議会中継



▲インターネット中継



▲会議録検索



▲スマートフォンにも対応しています。

『新宿区議会だより』点字版・音声版のお知らせ

「新宿区議会だより」は、点字版・音声版(カセットテープ版・CD版・DAISY版)を作成し、ご希望の方にお届けしています。

区政のこころを問う

区議会第18期4年の総括

自由民主党・無所属クラブ

池田 だいすけ



池田 だいすけ

質問 区議会第18期の4年間は、区長とともに実績を重ね、「共働き子育てしやすい街ランキング2018」総合1位、「地域ブランド調査2018」23区1位等高評価を得たが、課題も残る。①特別養護老人ホームの待機高齢者や待機児童等課題への対応は。②地域社会が弱体化する中、最も身近な自治体として子どもや高齢者等に寄り添う区政運営が必要だが、区長の考えは。③旧都立市ヶ谷商業高校は、牛込保健センター等複合施設の建替え時仮施設として使用予定。その後について高齢者施設や防災広場、牛込第一中学校の建替え等の活用を要望したが、今後の進め方は。

回答 ①将来の人口動態を見据え、介護保険サービスの基盤整備や保育所整備、地域防災力の強化等に取り組む。②子どもから高齢者まで多世代が交流・連携・協力し合う地域社会づくりを進める。③2024年度まで仮施設に使用。その後の活用方針案は今年夏までにまとめる。

持続可能な国民健康保険の確立

質問 国民健康保険を持続可能な制度とするには、歳入と歳出の均衡を図ることが不可欠だ。①保険料収入で歳入を確保できず、一般会計から多額の繰入金があるが、解消に向けた対策は。②平成31年度予算での医療費適正化に向けた取り組みは。

回答 ①保険料の収納率向上策として、電話催告センターでの早期催告、休日訪問や相談窓口設置等に加え、7か国語の案内等を送付。②糖尿病の合併症防止に向け保健指導を行う「糖尿病性腎症等重症化予防事業」や、かかりつけ薬局に飲み残しの薬を持ち込み、処方調整する「残薬調整バッグ事業」を実施。

民泊に関連した課題

質問 ①住宅宿泊事業法では、民泊の宿泊日数上限を年度180日に規制している。これに抵触する事業者の取り締まり方法は。②区は早くから新宿区民泊問題対応検討会議を立ち上げ、民泊課題を検討・発信している。会議で課題とした防火対策への対応は。③不法投棄の苦情が多く、民泊増加も予想される北新宿1丁目では夜間パトロールを実施しているが、成果は。

回答 ①事業者からの宿泊日数報告を確認し、状況に応じて警告、現地立入による通告、改善命令や仲介サイトへ掲載削除要請を行う。②「防火対象物使用開始届」の未提出者が多い等の意見があり、該当物件に立ち入り調査を行う予定。③深夜から早朝にごみを排出する時間外排出等を指導し、苦情も減少したため、新たに大久保一・二丁目でもパトロールを実施している。

回答 ①事業者からの宿泊日数報告を確認し、状況に応じて警告、現地立入による通告、改善命令や仲介サイトへ掲載削除要請を行う。②「防火対象物使用開始届」の未提出者が多い等の意見があり、該当物件に立ち入り調査を行う予定。③深夜から早朝にごみを排出する時間外排出等を指導し、苦情も減少したため、新たに大久保一・二丁目でもパトロールを実施している。

命令や仲介サイトへ掲載削除要請を行う。②「防火対象物使用開始届」の未提出者が多い等の意見があり、該当物件に立ち入り調査を行う予定。③深夜から早朝にごみを排出する時間外排出等を指導し、苦情も減少したため、新たに大久保一・二丁目でもパトロールを実施している。



ごみの不法投棄・時間外排出の対策を

新大久保駅周辺のまちづくり

質問 新大久保駅は1日10万人近くが利用するにもかかわらず、改札口が1か所であり、混雑の激化が問題である。①駅構内等の混雑への対応は。②エレベーター設置工事の状況や、改札口追加に向けた検討状況は。③補助第72号線の完成を機に、駅周辺のまちづくりに取り組むべき。

回答 ①JRでは駅員による案内誘導や、混雑時の入場規制等を実施。②区の費用補助で平成31年度末にエレベーターを設置予定。また、駅舎建て替えに併せた改札口の増設を要請する。③道路完成に伴う人や自動車の流れの変化等を踏まえ、現況調査、課題抽出を実施の上、検討する。

AI社会を生き抜く子どもたちのための「学びの在り方変革」

新宿区議会公明党

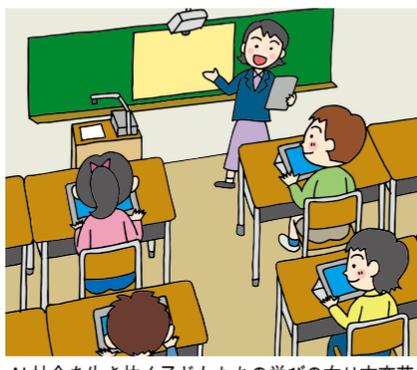
北島としあき



北島としあき

質問 これから私たちが体験する時代は産業革命以来となる300年ぶりの「激動の時代」と言われ、文部科学省は「ソサエティ5.0に向けた人材育成」社会が変わる、学びが変わる」を発売し、AI等と共存するために「文章や情報を正確に読み解き対話する力」や「科学的に思考・吟味し活用する力」、「価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力」が求められるとされている。そこで「学びの在り方変革」の具体策として主体的に学ぶ力を育成するため、学習内容、学びや気づき等をICT機器

に蓄積していくシステムである「学びのポートフォリオ」を現状のICT機器で活用できないか。
回答 現在のデジタル学習教材はAI機能を持たないが、ドリル教材の進捗を記録・管理し習熟度に応じた学習を支援できる。今後タブレットPCを活用した放課後の自習環境の提供など、できるところから着実に取り組んでいく。



AI社会を生き抜く子どもたちの学びの在り方変革

平和啓発事業の推進を

質問 公明党は平和の党として、平和施策推進に取り組んでいる。区は、2020年度に平和都市宣言より35周年の佳節を迎え、周年事業を行う計画だが、東京2020大会開催年度に相応しい内容を。

回答 2021年3月に行う35周年記念行事は、世界最大のスポーツと平和の祭典である東京2020オリンピック・パラリンピック開催を経ての佳節に相応しい内容となるよう検討する。

スポーツ機会創出と普及啓発を

質問 区は、子どもたちのスポーツ環境の充実を図るため、江戸川河川敷グラウンドの一部を借上げ、2019年度6月から12月まで貸し出す。我が会派は、野球連盟やサッカー連盟から球場をつくって欲しい等の要望を受けてきた。2020年度以降の貸出しも視野に入れて取り組むべき。

回答 若い女性が気軽に安心してアクセスでき、女性の様々な悩みに応じた相談窓口につながるよう、女性特有の検索ワードやフローについて検討する。

区長の基本方針説明

日本共産党新宿区議会議員団



田中のりひで

質問 ①消費税引き上げは中小業者等や区民生活に影響が大きい。中止を国に求めるべき。②区民意識調査に低所得者支援を望む声があるが、31年度の施策は。③児童相談所開設に向けた現状や課題は。④国民健康保険料について(ア)国へ子どもの均等割廃止の要望を。(イ)3人目以上

の子どもの均等割免除の実現を。
回答 ①社会保障制度の持続には税率引き上げが必要だが、低所得者等への支援も必要と考える。②相談窓口をワンストップ化しつつ、引き続き自立相談支援等を実施する。③都等の児童相談所での派遣研修や一時保護所の整備をしている。配置人員等を再検討し専門性と体制を強化していく。④(ア)負担能力と受益に応じて被保険者全体で制度

自殺総合対策を

質問 新宿区は20歳代女性の自殺死亡率が全国の約2.6倍となっている。女性に特化した悩み相談は、自殺予防に役立つと考えられる。女性の悩みごとに関連するワードを検索した方に適切な相談窓口を自動案内することは効果的だ。検索キーワードを増やし、悩み分野の選択に「ガールズ相談」のような女性専用相談につながる工夫をしてみたい。

回答 若い女性が気軽に安心してアクセスでき、女性の様々な悩みに応じた相談窓口につながるよう、女性特有の検索ワードやフローについて検討する。

を支えており、廃止は求めない。(イ)特別区長会から国の責任での財政措置を要望している。

と、その教訓は。②私有地、公有地を問わず土地を確保し、区立も含めて確実に保育園の整備を。③学童クラブの定員オーバーも未解決である。今後保育園を民有地・公有地などに整備する場合、学童クラブと一体で整備できる物件を探すべき。④35人以下学級は小学校2年生までしか実現していない。現場での必要性を鑑み、全学年での早期実現を国や都に求めるべき。

て約4,400ある。助成組織数の検討内容と制度の継続は。②高齢化が進む都営戸山ハイツアパートの防災対策については、住宅設置者の東京都と共同して支援すべきでは。

防災活動拠点の整備や防災倉庫の設置等、戸山ハイツアパートの防災対策の充実を図っていく。

質問 ①観光庁は、「一部の自治体で住宅宿泊事業法等の趣旨に反する運用等が行われている」と通知を出したが、区が行う任意での事前の現地調査等は区民の安心安全に必要であり、抗議すべき。

質問 ①適地でないことや整備期間がかかる等で不採用となった。手順見直しなど新たな課題に柔軟かつ機動的に対応していく。

質問 ①マンション管理組合等を母体とする防災区民組織の実数と、結成当初の自主組織をきめ細かく支援することを考慮した。効果的かつ利用しやすい制度となるよう見直しながら継続する。

質問 新宿区自治基本条例第17条で「投票制度を設ける」と住民投票制度を創設して約8年が経過するが、実施のための立法手続きが進んでいない。区民及び議会とともに課題の検討を行うべきでは。

質問 ①すでに区の取り組みに違法性がないとの認識を示しており抗議はしない。②(ア)苦情は延べ25件あった。21施設で現場調査し、16施設に是正指導を行った。(イ)標識の設置状況の一斉調査時に、居住専用地域では平日の状況確認もしており、違反をなくす取り組みを継続していく。③消防署と合同立入り調査を行う予定で調整している。

質問 ①国や都への要望を続ける。

質問 ①都と協議を一層深め、

質問 住民投票の実施については、投票の対象とすべき事項、選挙で選ばれた長や議会の権限との関係、投票結果の拘束力のあり方など地方自治との関係において検討すべき多くの論点があり、区民検証会議でも多岐にわたる意見をいただいた。引き続き区民や議会の意見を十分に聞きながら慎重に検討していく必要があると考える。

質問 ①区は自主防災組織の結

成促進のために防災用資器材等の助成制度を創出し、10組織に200万円を助成するが、区内にはマンションが分譲・賃貸合わせ

て約4,400ある。助成組織数の検討内容と制度の継続は。②高齢化が進む都営戸山ハイツアパートの防災対策については、住宅設置者の東京都と共同して支援すべきでは。

防災活動拠点の整備や防災倉庫の設置等、戸山ハイツアパートの防災対策の充実を図っていく。

質問 ①観光庁は、「一部の自治体で住宅宿泊事業法等の趣旨に反する運用等が行われている」と通知を出したが、区が行う任意での事前の現地調査等は区民の安心安全に必要であり、抗議すべき。

質問 ①適地でないことや整備期間がかかる等で不採用となった。手順見直しなど新たな課題に柔軟かつ機動的に対応していく。

質問 ①マンション管理組合等を母体とする防災区民組織の実数と、結成当初の自主組織をきめ細かく支援することを考慮した。効果的かつ利用しやすい制度となるよう見直しながら継続する。

質問 住民投票の実施については、投票の対象とすべき事項、選挙で選ばれた長や議会の権限との関係、投票結果の拘束力のあり方など地方自治との関係において検討すべき多くの論点があり、区民検証会議でも多岐にわたる意見をいただいた。引き続き区民や議会の意見を十分に聞きながら慎重に検討していく必要があると考える。

質問 ①区は自主防災組織の結

成促進のために防災用資器材等の助成制度を創出し、10組織に200万円を助成するが、区内にはマンションが分譲・賃貸合わせ

て約4,400ある。助成組織数の検討内容と制度の継続は。②高齢化が進む都営戸山ハイツアパートの防災対策については、住宅設置者の東京都と共同して支援すべきでは。

防災活動拠点の整備や防災倉庫の設置等、戸山ハイツアパートの防災対策の充実を図っていく。

質問 ①観光庁は、「一部の自治体で住宅宿泊事業法等の趣旨に反する運用等が行われている」と通知を出したが、区が行う任意での事前の現地調査等は区民の安心安全に必要であり、抗議すべき。

質問 ①適地でないことや整備期間がかかる等で不採用となった。手順見直しなど新たな課題に柔軟かつ機動的に対応していく。

質問 ①マンション管理組合等を母体とする防災区民組織の実数と、結成当初の自主組織をきめ細かく支援することを考慮した。効果的かつ利用しやすい制度となるよう見直しながら継続する。

質問 住民投票の実施については、投票の対象とすべき事項、選挙で選ばれた長や議会の権限との関係、投票結果の拘束力のあり方など地方自治との関係において検討すべき多くの論点があり、区民検証会議でも多岐にわたる意見をいただいた。引き続き区民や議会の意見を十分に聞きながら慎重に検討していく必要があると考える。

質問 ①観光庁は、「一部の自治体で住宅宿泊事業法等の趣旨に反する運用等が行われている」と通知を出したが、区が行う任意での事前の現地調査等は区民の安心安全に必要であり、抗議すべき。

質問 ①適地でないことや整備期間がかかる等で不採用となった。手順見直しなど新たな課題に柔軟かつ機動的に対応していく。

質問 ①マンション管理組合等を母体とする防災区民組織の実数と、結成当初の自主組織をきめ細かく支援することを考慮した。効果的かつ利用しやすい制度となるよう見直しながら継続する。

質問 住民投票の実施については、投票の対象とすべき事項、選挙で選ばれた長や議会の権限との関係、投票結果の拘束力のあり方など地方自治との関係において検討すべき多くの論点があり、区民検証会議でも多岐にわたる意見をいただいた。引き続き区民や議会の意見を十分に聞きながら慎重に検討していく必要があると考える。

防災対策を強化し安全安心な新宿を

立憲民主党・無所属クラブ 代表質問

三雲 崇正



待機児童の早期解消を

新宿区役所本庁舎の新設

新宿区民の会 代表質問

ふじ川 たかし



戸山ハイツアパートの防災対策の支援を

幼児教育の無償化

国や都からの補助金は。

質問 国、都及び区市町村が負担割合に応じて負担し、平成31年度は全額国費による負担となる。

子どもたちは有権者ではないが、主権者として区政参加の機会を

スタートアップ新宿 代表質問

伊藤 陽平



子どもたちにも区政参加の機会を

質問 無作為抽出や公募による子ども議会の復活や子ども意識調査等の取り組みが必要では。

ないが、新宿のまちへの愛着やまちづくりの参画意欲を高めてもらえるよう取り組む。また、小学5・6年生や中学生に次世代育成支援の調査を行った。今後も意見を聞く機会を設けていく。

将来世代に負担をかけない 行財政改革を

質問 財政運営の基本的な事項を定めた財政基本条例の制定を。

質問 不断の行財政改革に取り組み、区財政の現状や課題を適宜伝え、説明責任を果たすよう努めてきた。現段階で考えはない。

児童虐待防止対策の推進を

新宿の明るい未来を創る会 代表質問

鈴木 ひろみ



質問 痛ましい虐待事件が続いている中、虐待通報に対応する児童相談所の慢性的なマンパワー不足が指摘されている。①子ども家庭支援センター等の相談員一人当たりの相談件数は。

②区は子ども向けホームページ「新宿区キッズページ」を開設しているが、子どものSOSに答えられるよう工夫を。

質問 ①平成29年度の相談件数は2,856件、うち虐待相談は472件で、相談員一人が年間に対応する虐待相談の件数は約22件。



子どものSOSに答えられるホームページを

高田馬場駅周辺の人にやさしいまちづくり

社民党新宿区議会議員団

代表 参 院 選



かわの 達男

高田馬場駅は1日93万人が利用するが、バリアフリー化が遅れている。今こそ駅周辺の

人にやさしいまちづくりが求められる。①構想案から駅周辺整備をどう進めるのか。②JR・メトロ・西武の乗換えはバリアフリーが不十分。調整役としての区の考えは。③補助第74号線工事の遅れは何が問題か。④戸山口の混雑緩和をどう進めるのか。



1日93万人が利用する高田馬場駅前

②定期的な情報交換を活用し利便性の高い乗り換えルートにする。③入札不調によるが、都は早期の全面開通を図っている。④駅全体のあり方を地域や鉄道事業者と連携し課題解決を図る。

一般質問



自無ク 吉住 はるお

人にやさしい街づくりの推進

①区は「ユニバーサルデザインまちづくり条例」の制定に併せて、一層のバリアフリー化を図るべき。②公道への腰掛

の設置に向けた今後の方針は。①バリアフリー化すべき経路を具体的に示す移動等円滑化促進方針の策定に向け区内全域で実態調査を実施。②平成31年度から2箇年で戸山地区3路線、百人町地区4路線に防護柵と一体化した腰掛等を設置予定。



公明 三沢 ひで子

道路の安全対策、街路灯の不点灯、街路灯のLED化について

道路を安全に歩行するための環境整備は重要。①区民からの道路の陥没、街路灯の不点

灯の通報への対応は。②街路灯のLED化による経費削減効果は。①区では24時間電話受付しており、道路の陥没は24時間対応し、街路灯の不点灯は、原則3日以内に電球交換等の補修を行う。②4373基のLED化により、年間5,500万円削減される。



共産 あざみ 民栄

多様性を尊重する施策を

LGBT支援に限ることなく、多様性の尊重は重要。①区立中学校の制服は理由を問わず自由選択を可能とし、教育委員会の



民無ク 小野 裕次郎

安心できる学童クラブを

小学生が放課後を過ごす学童保育は働く女性の増加に伴いニーズが高まっている。学童クラブ待機児童の増加に対応



新宿会 のづ ケン

安全で快適な歩行空間

近年ユニバーサルデザインへの理念である誰もが安全で快適な歩行空間が求められるが、人があふれ危険で不快な歩行空

統一見解にすべき。②異性間・同性間共に対象とするパートナーシップ制度の導入を。

①校長会で全都的な動きも踏まえ情報収集している。教育委員会と校長会で検討している予定。②国で結論を出すべきで、制度の導入は考えていない。

そのため、国では学童保育の基準を撤廃しようとする動きがあり、現場や有識者から不安の声が上がっているが、区の対応は。

区は現在の基準を引き下げる予定はなく、引き続き資格のある職員配置のもと安心して利用いただけると思っている。

間となっている。特に歩道を走行する自転車への取組みは、混雑緩和だけでなく接触事故も減少する。新たな人員配置を。

新たな配置は困難であるが、今年度策定する「新宿区自転車ネットワーク計画」で交通ルールやマナーの啓発を徹底する。



自無ク 平間 しのぶ

文化通りの混雑対策

新大久保駅から百人町三丁目方向へ抜ける文化通りは、歩行者や自転車、車両で混雑している。さらに、桜美林大学の

開校でますます混雑が想定されるが、区の対策は。

通行区分の明確化や違法駐車、放置自転車対策で一定の効果はあったが、今後も対策を検討。また、大学側と通学経路について協議し、経路の分散に配慮することを確認。



公明 豊島 あつし

牛込保健センター等の建替え

方針決定には地域説明会に加え地元町会、弁天町保育園の保護者等の意見を聞くべき。②建替え工事中に弁天町保育園

の仮園舎を鶴巻南公園に建設とあるが現在高齢者クラブが利用している。皆が納得する判断を。

①地域住民や保護者等に説明し、意見を踏まえ方針決定する。②利用団体に説明し心配を払拭すべく努める。また児童と高齢者の交流機会を検討する。



共産 雨宮 武彦

コミュニティバスの導入

移動に困難が伴う方の外出を助けるコミュニティバスは高齢者の外出促進にもなり、「フレイル」予防にもつなが



新宿会 えのき 秀隆

花と緑豊かな街・新宿

東京は「世界で最も安全な都市」と世界を旅する旅行者に評価され、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて多

る。公共交通の利便性が高い他区でも導入されており、負担額(補助金額)も区の財政力なら十分賄える。ぜひ導入すべき。

コミュニティバスの役割は交通不便地域の解消と認識。採算性、後年度負担など総合的に考え、導入しないと判断した。

くの来街者に最も美しい街の印象を残して帰ることで世界や国内の評価が高まる。新宿駅周辺の街路灯に管理し易い改良型ハングングバスケットの設置を。

駅周辺の主要な交差点など「花や緑」で飾ることを検討する際、改良型も研究する。



自無ク 桑原 羊平

プラスチックごみ問題

プラスチックごみが問題となっている。政府は、省庁の食堂などで使い捨てプラスチック製ストロー等の提供や会議等



公明 野もとあきとし

依存症対策の充実について

ネット依存症やゲームを止められずに生活が困難になる「ゲーム障害」などの相談体制の充実と医療機関との連携を推

進しては。

児童・生徒の相談には、スクールカウンセラーが応じている。ネット依存に関する悩みや不安について、相談しやすい環境づくりに努め、家庭からの相談を踏まえて、必要に応じて医療機関とも連携する。



各会派の意見

予算特別委員会概要

平成31年度一般会計及び特別会計の予算案の審査を行うため、委員17名で構成する「予算特別委員会」を設置しました。

「予算特別委員会」では、2月21日から3月6日までの10日間にわたり、予算案に対し区長の区政に対する基本方針をはじめ、行財政全般について審査しました。

3月6日には、各会派の賛成・反対の討論を行い、採決の結果、4会計とも賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定しました。

なお、この委員会決定について、4名の委員から少数意見を留保する旨の申し出がありました。

また、2名の委員から一般会計予算及び国民健康保険特別会計予算の修正案が提出されましたが賛成少数で否決されました。

さらに3月15日に日程を追加し、一般会計の補正予算案を審査し、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定しました。



▲委員の起立による予算案の採決

予算特別委員会委員 (17名)

委員長	近藤 なつ子 (共産)
副委員長	有馬 としろう (公明)
副委員長	吉住 はるお (自無)
理事	佐藤 佳一 (共産)
理事	志田 雄一郎 (民無)
理事	のづけん (新宿会)
理事	豊島 あつし (公明)
理事	川村 のりあき (共産)
理事	野もと あきとし (公明)
理事	久保 広介 (民無)
理事	下村 治生 (自無)
理事	おぐら 利彦 (自無)
理事	えのき 秀隆 (新宿会)
理事	沢田 あゆみ (共産)
理事	赤羽 つや子 (公明)
理事	宮坂 俊文 (自無)
理事	伊藤 陽平 (又々新)

変化が激しい、不確実性の時代にこそ、区民生活を支える、一層の財政基盤の強化が重要

自由民主党・無所属クラブ

平成31年度一般会計予算及び3特別会計予算並びに、一般会計補正予算(第1号・第2号)及び3特別会計補正予算(各第1号)について、いずれも原案通り賛成しました。

一般会計(補正後)は、1,518億円で、前年度に比べ59億円(4.0%)の増でした。歳入の特別区税は25億円(5.4%)の増となったものの、歳出の扶助費が障害者自立支援給付や保育委託等の増により、11億円(2.1%)増となるなど、増加傾向で推移する社会保障関係費の財政運営への影響を懸念します。

31年度の予算は、高齢者や子育て世代への支援など、誰もが安心して住み続けられる環境の整備や、災害に強い逃げないで済む安全なまちづくりなど、区が取り組むべき課題に的確に対応するために、予算が重点的に配分されています。

31年度の新規・拡充事業には、健康寿命の延伸に向けたウォーキングの推進や健康ポイント事業、介護が必要な高齢者の暮らしを支える国有地を活用した地域密着型サービス整備事業者の選定、待機児童の解消に向けた私立認可保育所6所の整備による313名の定員拡大、近年の夏の猛暑をうけ、児童・生徒の安全な教育環境の確保や、災害時の避難所としての機能向上の区立小学校体育館等の空調設備の整備等の事業があります。

今後とも、持続可能な財政運営のための徹底した事務事業の見直しと経費の削減、より一層の歳入の確保の取組みを強く望みます。

高齢者・障がい者福祉子育て支援、防災対策など、生活者視点の重点的な取り組みを評価

新宿区議会 公明党

平成31年度一般会計及び一般会計補正予算は、基本方針に示されているように、「区政課題への柔軟な対応を図りつつ、限られた財源の効果的配分により、持続可能な行財政運営の確立を目指す」と位置付けて編成されています。また、社会経済情勢の変化に対応しながら、区が直面する課題に重点的な財源配分を行い、徹底した経費削減と歳入確保に取り組まれていることを評価します。

我が会派は、フレイル予防を通じた健康長寿の推進、見守りキーホルダーの活用推進、女性の健康支援の充実、骨髄移植ドナー登録の推進、区立保育園・子ども園のおむつ処理、医療的ケア児の支援充実、屋内運動場の空調設備整備、東京2020オリンピック・パラリンピックの区立小中学生の観戦機会の支援、江戸川河川敷グラウンド運営の推進、鉄道駅のバリアフリー促進など、平成31年度の予算要望も行ってまいりました。

これらの公明党の意見・要望を区は施策に反映していることを評価し、特別会計についても、医療や介護が安心して受けられ、社会全体で支え合う制度を確立するための取り組みが見られることから、予算に賛成しました。

今後は、新宿区の持続可能な行財政運営を確立するために、区民生活第一の視点で、限られた財源の重点配分と効果的活用など、行財政改革にさらに取り組まれることを強く望みます。

基金積立金は514億円 新宿区の財政力を活かし 区民生活を守り応援するため 予算修正案を提案しました

日本共産党新宿区議会議員団

日本共産党区議団は、2019年度新宿区一般会計予算と3特別会計予算、さらに補正予算の内、区民に負担増を強い3補正予算について反対し、私たちが提案した一般会計と国保会計に対する修正案、及び牛込保健センター等複合施設建替えに係る補正予算と介護保険の補正予算には賛成しました。

私たちは、予算編成に向け、区内団体・個人から区政に対する要望を伺うと同時に、区政アンケートを行い、寄せられた意見や要望を参考に「予算要望書」をまとめ、区長に提出してきました。

予算原案には、中学校体育館・武道場のエアコン設置や認可保育園増設、学童クラブの定員拡充、民泊対策の人員増など、区民要望が一部実現した事は評価できます。

一方、私たちが提案した修正案は、多子世帯への給食費助成や就学援助の充実、国保料の多子世帯均等割減、商店リニューアル助成、精神障害1級の方への障害者福祉手当の支給、がん検診の無料化、特定住宅に区営住宅入居対象者を入居させるなど、16項目の施策は区民のくらしと営業を支えるための提案であり、新宿区の財政力からしても充分実現可能です。

国保料は毎年値上げが実施され、今後も国の方針に従って5年連続値上げの計画ですが、高すぎる国保料の引き下げこそ必要です。

今後も区民のくらしと営業を応援するため、条例や予算修正の提案を通じ実現していく決意です。

平成31年 第2回定例会のお知らせ

★6月12日から6月21日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

本会議	6月12日(水)	午前10時から (代表質問等)
	6月13日(木)	午前10時から (代表質問・一般質問、議案の提案説明等)
	6月21日(金)	午後2時から (議案の採決、意見書・決議の採択等)
常任委員会	6月14日(金)・17日(月)	午前10時から
特別委員会	6月18日(火)・19日(水)	午前10時から

- ★ぜひ傍聴にいらしてください。(区役所5階)
- ★手話通訳者または要筆記者の配置もできます。事前に議会事務局(TEL:5273-3534、FAX:3209-9995)までご連絡ください。
- ★本会議は、「新宿区議会ホームページ」でインターネット中継(生中継・録画)を実施しています。ぜひご利用ください。
- ★新宿区議会では、節電の徹底のためクールビズを実施する予定です。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成31年度予算

予算特別委員会

予算審査における主な質疑

- 東京2020オリンピック・パラリンピックについて
- 今日の課題としての家庭教育について
- 東京2020オリンピック・パラリンピックの区立小中学生の観戦機会の取り組みについて
- 中小・小規模事業者への支援策の情報提供や制度の周知について
- 区立新宿中央公園を出発地とした2月3日のヘイトデモについて
- 区の財政力を活かして国保料の引き下げなど、くらしと営業を支援することについて
- 英語キャンプの充実と東京2020オリンピック・パラリンピックへの小中学生のボランティアについて
- 被災地支援の継続について
- 財政基本条例について



有馬 としろう 副委員長 近藤 なつ子 委員長 吉住 はるお 副委員長

平成31年度 各会計予算総括表

会計別	平成31年度	平成30年度	差引額	増減率
一般会計	1,508億4,693万4千円 (1,517億6,423万5千円)	1,464億1,576万4千円 (1,458億8,222万6千円)	44億3,117万円 (58億8,200万9千円)	3.0% (4.0%)
国民健康保険特別会計	371億4,282万2千円 (369億1,022万3千円)	382億7,554万9千円 (380億 643万5千円)	△11億3,272万7千円 (△10億9,621万2千円)	△3.0% (△2.9%)
介護保険特別会計	251億6,307万2千円	239億9,677万2千円 (241億3,713万5千円)	11億6,630万円 (10億2,593万7千円)	4.9% (4.3%)
後期高齢者医療特別会計	73億3,278万6千円 (73億7,017万4千円)	72億 279万2千円	1億2,999万4千円 (1億6,738万2千円)	1.8% (2.3%)
合計	2,204億8,561万4千円 (2,212億 770万4千円)	2,158億9,087万7千円 (2,152億2,858万8千円)	45億9,473万7千円 (59億7,911万6千円)	2.1% (2.8%)

()は同時補正後の予算額

区民生活の切実な実情を見極め、区民にきちんと寄り添った区政の推進を

立憲民主党・無所属クラブ

平成31年度の予算は「区政課題への柔軟な対応を図りつつ、限られた財源の效果的配分により、持続可能な行政運営の確立を目指す予算」と位置づけられました。本区の財政環境については消費税率の引き上げや、法人住民税一部国税化、ふるさと納税による特別区民税の減収、また都区財政調整が抱えるさまざまな課題が区財政に大きな影響を与えていると思っております。

今後、区民生活の実情を見極め、区民に寄り添った区政の推進により一層力を尽くしてまいります。

策を展開しているのか。弱い立場の方々への配慮ある施策が展開されているのか。また、受益者負担や世代間の公平性のバランスが取れた施策が行われているのか。という視点でさまざまな質疑をさせていただきました。

具体的には「地域の声を聞いた今後のまちづくりについて」、「福祉避難所の充実と避難所での要配慮者の生活について」、「英語キャンプと東京2020オリンピック・パラリンピックへの小中学生のボランティア参加について」、「被災地支援の継続について」など、ほかに区民の立場に立った施策の具体的な推進が図られることを強く要望して、すべての予算案に賛成しました。

将来のリスクも考慮し 対処すべき諸課題に 積極的に取り組む 予算と評価

新宿区民の会

我々会派の基本方針は統治機構の改革、地方主権、既得権と戦う成長戦略、小さな行政機構の実現、受益と負担の公平、現世代の活性化、機会平等などを柱としています。

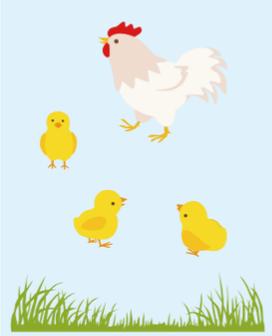
平成31年1月で我が国の景気回復期間は戦後最長となりました。政府の月例経済報告の基調判断は依然として「緩やかに回復している」とのことです。

平成31年度予算は方針として、「区政課題への柔軟な対応を図りつつ、限られた財源の效果的配分により、持続可能な行政運営の

確立を目指す予算」と位置づけ編成されました。

区を取り巻くリスク要因としては消費増税の断行、ふるさと納税の影響、法人住民税の一部国税化の進展などを挙げることができます。新宿区としてはこれらの既定事実を外的な要因として受容しなければならぬ事実となります。

理想は掲げつつも、区民生活に影響が及ばぬように現実的な対処を望むものです。以上の考え方を表明し、現状なども確認しながら質疑を行いました。結果、すべての議案を適正と判断し賛成いたしました。



将来世代や サイレントマジョリティに 配慮し、さらなる行政改革を スタートアップ新宿

一般会計(当初予算)は歳入の伸びもあり前年度比3.0%増の1,508億円で過去最大でした。一方で歳出の肥大化を抑制するため、見直しが必要だと考える事業について質疑をさせていただきました。

改革を進めるためには、利害関係者の反発もあり、政治的な難しさを感じています。そこで、財政基本条例を制定し、区の責任を明確にし、行政改革の手法を積極的に取り入れることを提言しています。

今後も将来世代やサイレントマジョリティに配慮しながら、改革を目指します。

特別出張所での 議会録画放映

新宿区議会では、本会議及び予算・決算特別委員会の模様を生中継でインターネット配信をしています。また会議終了後おおむね7日後に録画中継をインターネットで配信しています。

さらにおおむね10日後には各特別出張所で本会議及び予算・決算特別委員会の一部を録画放映しています。

特別出張所に行かれる機会がありましたら、議会の質疑の様子を是非ご覧ください。



▲ 議会録画放映の様子 左：落合第一特別出張所 右：柏木特別出張所

委員会の動き

新宿区職員定数条例の一部を改正する 条例などの議案を審査

総務区民委員会

●今定例会では、「新宿区職員定数条例の一部を改正する条例」や補正予算など議案7件と、新規付託3件を含む陳情7件を審査し、9件の報告を受け、質疑を行いました。

●「新宿区職員定数条例の一部を改正する条例」、「都市計画道路補助第72号線第一期区間道路舗装整備工事請負契約」、「新宿区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」の3件と補正予算4件は、全員賛成で可決しました。

●陳情審査では、「オリ・パラ開催に伴う公共施設利用条件に関する陳情」は、審査未了に、その他新規2件を含む6件は継続審査となりました。

●報告案件では、「牛込保健センター等複合施設の建替えについて」、「広報活動の検証及び対応について」、「江戸川河川敷グラウンドの借り上げについて」など9件の報告を受け、質疑を行いました。

新宿区立福祉作業所条例の一部を 改正する条例などの議案を可決

福祉健康委員会

●今定例会では、議案11件と陳情9件の審査を行い、6件の報告を受けました。

●区長提出議案は7件の審査を行い、「新宿区立福祉作業所条例の一部を改正する条例」など6件は全員賛成で、「新宿区国民健康保険条例の一部を改正する条例」は賛成多数で可決しました。

●議員提出議案は4件の審査を行い、「新宿区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例」など4件全てを賛成少数で可決しました。

●陳情審査では、新たに付託された「区民が安心して利用できる介護を求める陳情」など3件は審査未了とし、継続審査中の6件の陳情は、引き続き継続審査としました。

●報告案件では、「地域支え合いのための空きスペース有効活用促進事業について」など6件の報告を受け、質疑を行いました。

新宿区道路占用料等徴収に関する条例の 一部を改正する条例などの議案を審査

環境建設委員会

●今定例会では、議案9件と陳情6件の審査し、4件の報告を受けました。

●区長提出議案は8件の審査を行い、「新宿区地区計画の区域内における建築物の制限

に関する条例の一部を改正する条例」を賛成多数で可決し、その他7件は、全員賛成で可決しました。

●議員提出議案の「新宿区立住宅管理条例の一部を改正する条例」は賛成少数で否決しました。

●陳情審査では、新たに付託された5件のうち「三菱地所レジデンス株式会社内藤町で進めているマンション建築計画の見直しを求める陳情」及び「上落合3丁目5階建てマンション建設に関する陳情」を採択としました。その他3件は、会派の意見が一致せず、審査未了としました。継続審査中の陳情は、引き続き継続としました。

国と区における学童クラブ職員配置基準や 学校給食の無償化について活発に議論

文教子ども家庭委員会

●今定例会では、4件の議案と2件の陳情を審査し、6件の報告を受け、質疑を行いました。

●議員提出議案「新宿区学校給食に係る助成金の交付に関する条例」は賛成少数で否決、その他3件の議案は全員賛成で可決しました。

●「区立小中学校給食費の無償化を求める陳情」と「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」に関する陳情の審査を行い、委員の意見が分かれ、審査未了としましたが、新宿区において、これまでの学童クラブの職員配置基準を堅持することを確認しました。

●学童クラブの定員拡大が行われ、東五軒町は80名から100名に、西新宿は40名から85名に増員の報告を受けました。

●「新宿区次世代育成支援に関する調査」の結果と、「新宿区子ども・子育て支援事業計画」見直しの報告を受けました。

区民へ開かれた 透明性の高い区議会をめざして

議会運営委員会

●議会運営委員会は、議会の円滑な運営を行うこと、議会の規則や委員会の条例を改めて新たに決めたりすること、議長からの諮問事項について調査することを行うために設置された委員会です。

●年4回開会される区議会定例会では会期、審議日程の決定、代表・一般質問の際の質問者の順番や時間の調整、議案や請願・陳情を付託して審査を行う委員会の決定や討

論・採決方法の決定、国や東京都などに対し、区民の皆様のご意見やご要望を提出する意見書の調整などを行っています。

●区民の皆様を代表し、最も身近な区議会の役割は、ますます重要になっていきます。区民の皆様がわかりやすく透明性の高い新宿区議会をめざして、議会運営を進めてまいります。

新宿区洪水ハザードマップの 更新について等を質疑

防災等安全対策特別委員会

●今定例会では、補正予算の議案1件と陳情1件を審査するとともに、2件の報告を受け、質疑を行いました。

●一般会計補正予算(第2款第3項防災費)の議案について、全員賛成で可決しました。

●継続審査中の陳情「避難所(区立富久小学校)整備に関する陳情」は、継続審査としました。

●報告案件では、「新宿区洪水ハザードマップの更新について」及び「新宿区避難場所(広域)地図の更新について」の報告を受け、質疑を行いました。

新宿区自治基本条例及び関連する 諸制度の検証などについて質疑

自治・議会・行財政改革等特別委員会

●今定例会では、「新宿区自治基本条例及び関連する諸制度の検証について」、「内部評価と外部評価結果を踏まえた区の取組について」、「平成31年度都区財政調整方針及び平成30年度都区財政調整再調整方針について」の3件を議題とし、また、議会改革に関する意見交換を行いました。

●「新宿区自治基本条例及び関連する諸制度の検証について」は、検証方法の有効性や

住民投票制度の検討などに関すること、また、「平成31年度都区財政調整方針及び平成30年度都区財政調整再調整方針について」は、児童相談所の区への移管準備対応経費などに関することについて質疑を行いました。

●議会改革については、次期の区議会への申し送り事項について意見交換を行い、さらなる議会改革の実現に向けて、取り組んでまいります。

「新宿区東京2020オリンピックピック・パラリンピック区民参画基金条例」を可決

オリンピック・パラリンピック・文化観光等特別委員会

●今定例会では「新宿区東京2020オリンピック・パラリンピック区民参画基金条例」など区長提出議案2件と議員提出議案「新宿区商店リニューアル資金の助成に関する条例」を審査した結果、区長提出議案2件については全員賛成で可決としました。議員提出議案は賛成少数で否決しました。

●陳情審査では、新たに付

託された「小規模事業所のリニューアル助成制度の創設を求める陳情」について、各会派の意見が一致せず、審査未了としました。

●報告案件では、「2019年度漱石山房記念館事業スケジューリングについて」及び「新宿区指定文化財の登録及び新宿区登録文化財の登録について」の報告を受け、質疑を行いました。

皆様から託された 請願・陳情の審議結果

採択 2件

- 三菱地所レジデンス株式会社内藤町で進めているマンション建築計画の見直しを求める陳情 (環境建設委員会)
- 上落合3丁目5階建てマンション建設に関する陳情 (環境建設委員会)

継続審査 2件 (新たに提出されたもの)

- 奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情 (総務区民委員会)
- 選択的夫婦別姓制度について国会審議を求める意見書を国に提出することを要望する陳情 (総務区民委員会)

審議未了 10件

- オリ・パラ開催に伴う公共施設利用条件に関する陳情 (総務区民委員会)
- 区民が安心して利用できる介護を求める陳情 (福祉健康委員会)
- 区民への経済的な支援を求める陳情 (同件名ほか1件) (福祉健康委員会)
- 東京都の「環境基本計画」における「再生可能エネルギーの導入」をさらに促進することを求める意見書提出についての陳情 (環境建設委員会)
- 区民への経済的な支援を求める陳情 (環境建設委員会)
- 新宿区でコミュニティバス運行を求める陳情 (環境建設委員会)
- 区立小中学校給食費の無償化を求める陳情 (文教子ども家庭委員会)
- 「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」に関する陳情 (文教子ども家庭委員会)
- 小規模事業所のリニューアル助成制度の創設を求める陳情 (オリンピック・パラリンピック・文化観光等特別委員会)

あとがき

平成31年第1回定例会で行われた予算特別委員会の記事を中心とまとめた議会だよりをお届けします。

本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

- 編集委員
- 佐原 たけし
 - 中村 しんいち
 - 桑原 羊平
 - 北島 としあき
 - 川村 のりあき
 - 三雲 崇正
 - ふじ川 たかし